

2008年4月の東北地方の天候

【4月の特徴】

- 東北日本海側の高温
- 東北北部の少雨、東北南部の多雨
- 東北南部の寡照

(1) 2008年4月の概況

この期間、天気は数日の周期で変化したが、寒気の南下はほとんどなく、東北日本海側を中心に高温となった。また、低気圧が日本の北や本州南岸を通ることが多かつたため、東北北部では少雨、東北南部では多雨・寡照となった。特に18日から19日にかけて本州南岸を進んだ動きの遅い低気圧の影響により東北南部では大雨となったところがあった。

月平均気温は東北日本海側でかなり高く、東北太平洋側で高い。月降水量は東北北部で少なく、東北南部で多い。月間日照時間は東北北部で平年並、東北南部でかなり少ない。

(2) 各旬の天候経過

上旬：この期間、低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は短い周期で変わった。1日と8日から10日にかけては南岸低気圧の影響で東北南部を中心に雨となった。3日から5日にかけては日本海から北海道を通過した低気圧の影響で東北北部でも雨となったが、天気の崩れは小さく東北北部の降水量はかなり少なかった。

平均気温は東北地方で高い。降水量は東北北部でかなり少なく、東北南部で平年並。日照時間は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で少ない。

中旬：この期間、低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は短い周期で変わった。11日、13日から14日にかけてと、18日から19日にかけては南岸低気圧の影響で東北南部を中心にまとまった雨となった。特に18日から19日は、関東付近で低気圧の動きが遅くなり、大雨となったところもあった。

平均気温は東北日本海側で高く、東北太平洋側で平年並。降水量は東北北部で平年並、東北南部でかなり多い。日照時間は東北北部で平年並、東北南部でかなり少ない。

下旬：この期間、高気圧におおわれて晴れの日が多かった。24日は寒冷前線や本州南岸の低気圧の影響により広い範囲で雨となった。26日から28日にかけては、日本海低気圧が北東進したため、東北日本海側では雨のところがあった。

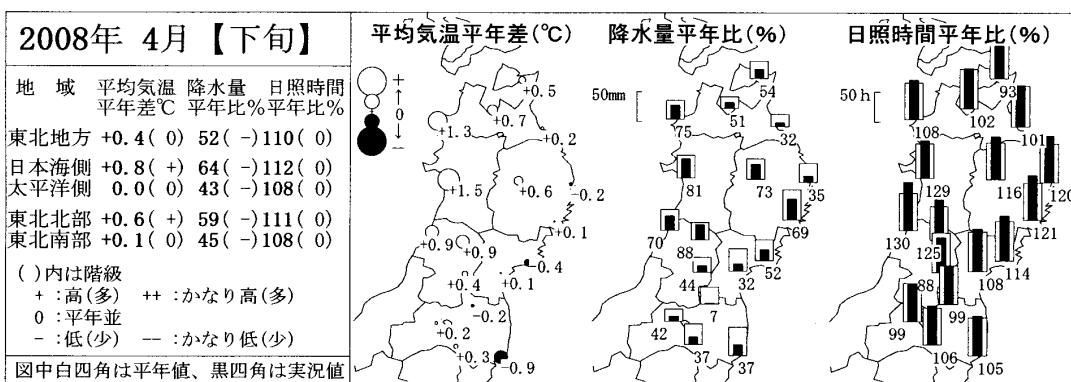
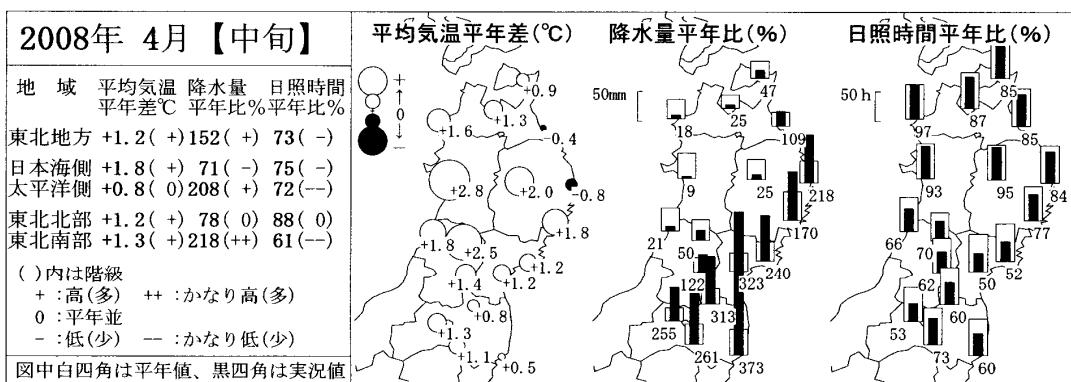
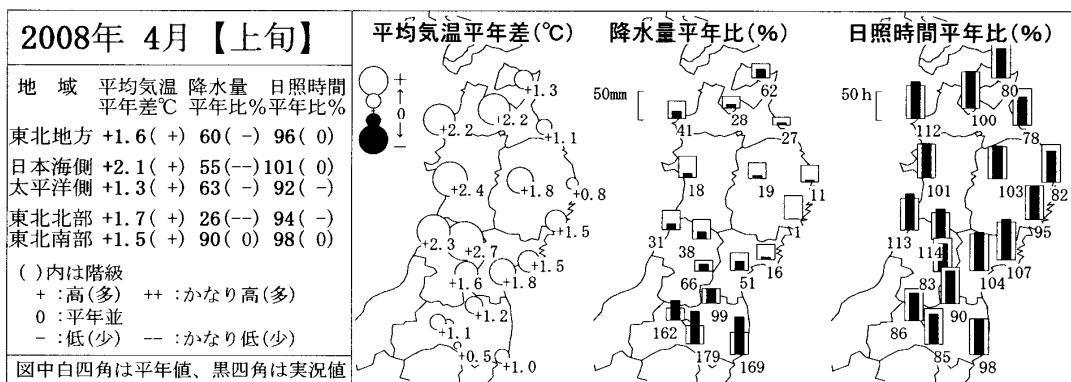
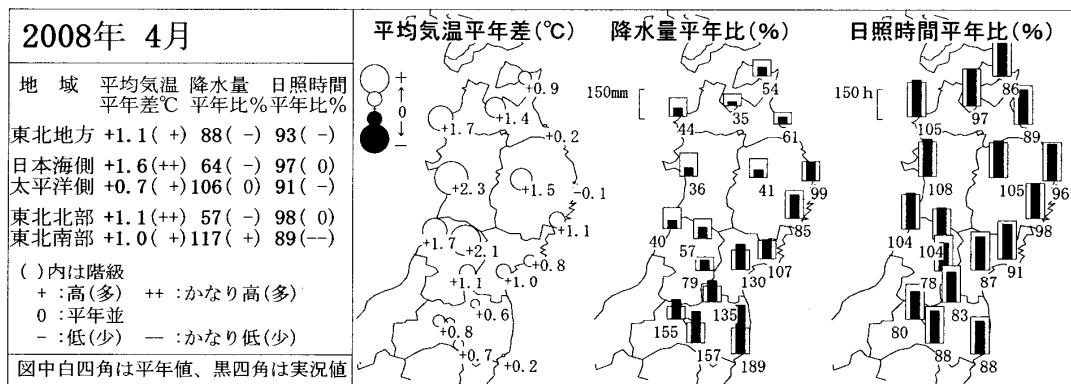
平均気温は東北日本海側で高く、東北太平洋側で平年並。降水量は東北地方で少ない。日照時間は東北地方で平年並。

注) 気候統計値は、東北地方にある17地点の気象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。細分地域については2ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は1971-2000年です。階級区分については、3ページ目脚注2を参照して下さい。

本件に関する問い合わせ先：仙台管区気象台技術部気候・調査課統計係（電話：022-297-8110）

(3) 2008年4月の月・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1971～2000年。

注1) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

東北南部：宮城県、山形県、福島県

(4) 2008年4月の月気候表

地 点 名	平均気温(平年差)		降水量(平年比)		降水日数	日照時間(平年比)		降雪深さ(平年値)	階級	最深積雪(平年値)	階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		≥1mm	(h)	(%)				
青 森	9.3	(+1.4)	+*	21.0	(35)	-*	7	181.5	(97)	○	- (16)	-*
深 浦	10.0	(+1.7)	+*	41.5	(44)	-*	6	184.3	(105)	○	- (2)	-
む つ	8.1	(+0.9)	+	43.5	(54)	-	7	167.5	(86)	-	- (6)	-
八 戸	8.5	(+0.2)	○	36.0	(61)	-	8	172.7	(89)	-	- (2)	-
秋 田	11.5	(+2.3)	+*	42.5	(36)	-*	7	188.9	(108)	○	- (1)	-
盛 岡	9.9	(+1.5)	+*	38.0	(41)	-	8	183.4	(105)	+	- (3)	-*
大 船 渡	10.1	(+1.1)	+	117.5	(85)	○	8	173.2	(98)	○	- (1)	○
宮 古	8.6	(-0.1)	○	95.0	(99)	○	7	184.6	(96)	○	- (3)	-
仙 台	11.1	(+1.0)	+	127.5	(130)	+	10	166.8	(87)	-	- (1)	○
石 卷	10.0	(+0.8)	+	98.0	(107)	○	11	176.1	(91)	-	- (1)	○
山 形	10.9	(+1.1)	+	53.5	(79)	-	9	141.1	(78)	-*	- (2)	○
新 庄	10.2	(+2.1)	+*	56.0	(57)	-	12	155.9	(104)	○	- (29)	-*
酒 田	11.5	(+1.7)	+*	42.5	(40)	-*	9	179.8	(104)	○	- (0)	-
福 島	11.9	(+0.6)	+	107.5	(135)	+	11	156.9	(83)	-*	- (2)	○
若 松	10.7	(+0.8)	+	98.5	(155)	+	11	140.6	(80)	-*	- (3)	-
白 河	10.5	(+0.7)	+	158.0	(157)	+*	10	162.2	(88)	-	2 (2)	+
小 名 浜	11.3	(+0.2)	○	242.5	(189)	+*	12	163.7	(88)	-	- (0)	-

(注) 1. 年平均値は1971～2000年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない)

各階級の区分値は、1971～2000年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1971～2000年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+」に*を付加した。この場合には

かなり高い(多い) かなり低い(少ない)

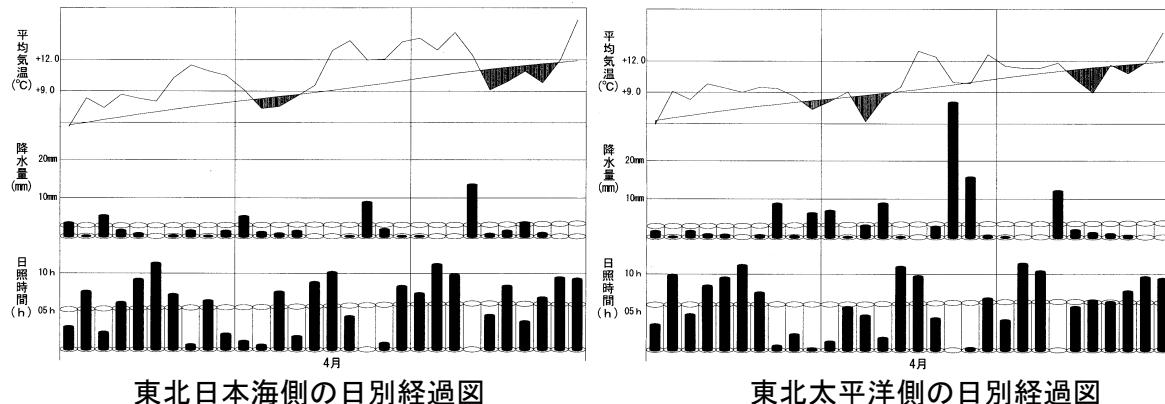
と表現できる。

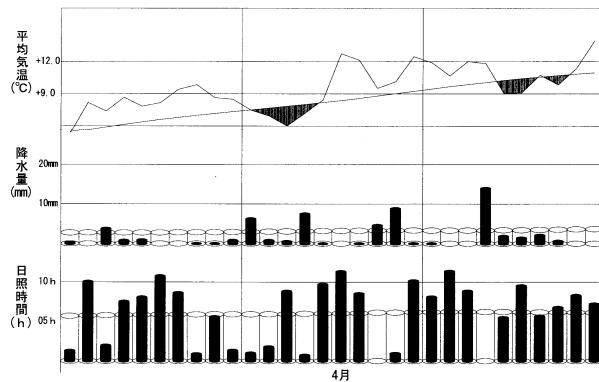
また「降雪の深さ」と「最深積雪」の「階級」は平年値が「1cm」以上の場合のみ表示した。

3. 値の横に)や]がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準完全値)は通常のものと同様に扱うことができるが]付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。

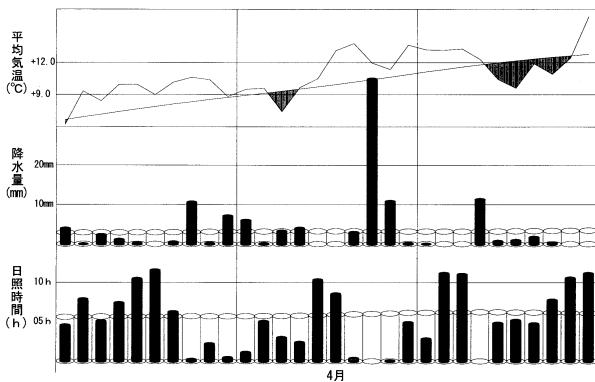
なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

(5) 2008年4月の日別経過図





東北北部の日別経過図



東北南部の日別経過図

気象官署の日別観測値と日別平年値の地域平均（気温：実線と点線、降水量・日照時間：黒い円柱と白抜き円柱）

(6) 2008年4月の極値・順位の更新

※順位の更新はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「=」で表す。

月平均気温高い方からの順位更新

3位以内はなし

月平均気温低い方からの順位更新

3位以内はなし

月降水量多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
3	白河	158.0	157	187.5 (1990)	1940	100.5
	小名浜	242.5	189	260.1 (1920)	1911	128.3

月降水量少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
2	青森	21.0	35	19.2 (1901)	1886	60.7
	秋田	42.5	36	38.5 (1994)	1886	117.6
3	酒田	42.5	40	30.5 (1994)	1937	105.5

月間日照時間多い方からの順位更新

3位以内はなし

月間日照時間少ない方からの順位更新

3位以内はなし

降雪の深さ月合計値多い方からの順位更新
3位以内はなし

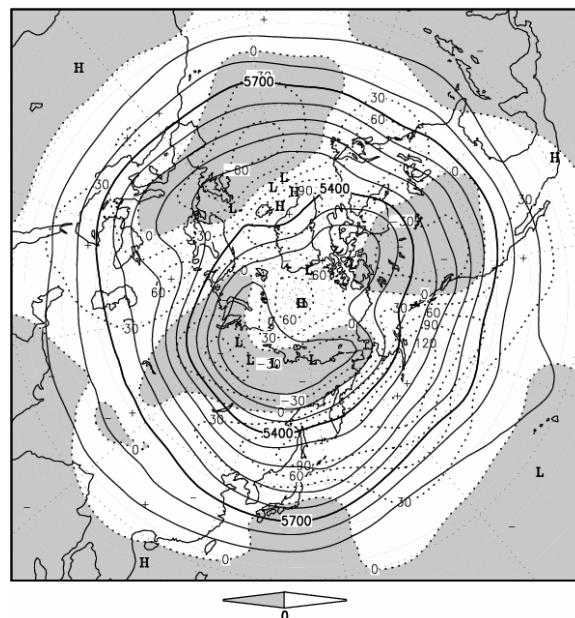
月最深積雪大きい方からの順位更新
3位以内はなし

(注) 平年値とは1971～2000年の30年間の値を平均したものである。

(7) 2008年4月の循環場の特徴

極渦は中央シベリアから東シベリアにあり、その南の北緯50度帯では、モンゴル付近からサハリンを通りアリューシャンの南まで帶状に正偏差。正偏差の中心はアリューシャン列島付近にあり、日本の東海上では高気圧が強かった。日本付近は寒気の南下しにくい流れとなり、東北地方は日本海側を中心に高温となった。

低気圧は日本の北や本州南岸を通過することが多かったため、東北北部では少雨、東北南部では多雨・寡照となった。日本の南海上の負偏差は、関東付近で発達した低気圧や動きの遅い南岸低気圧に対応している。



2008年4月の平均500hPa高度

実線は等高度線: 60m毎、点線は偏差: 30m毎
陰影部は負偏差 (寒気に対応)

(8) 東北地方の桜の開花状況 2008年

(統計期間: 1953年~2007年: 年平値は1971年~2000年)

観測地点	開花日					満開日				
	今年 (2008)	平年値	昨年 (2007)	最早/起年	最晩/起年	今年 (2008)	平年値	昨年 (2007)	最早/起年	最晩/起年
青森	4.17	4.26	4.25	4.14/2002	5.11/1984	4.21	5.01	4.29	4.16/2002	5.18/1984
盛岡	4.12	4.23	4.20	4.11/2002	5.06/1984	4.17	4.27	4.29	4.16/2002	5.09/1984
仙台	4.05	4.12	4.06	3.29/2002	4.28/1984	4.11	4.18	4.12	4.03/2002	5.03/1984
秋田	4.10	4.19	4.18	4.07/2002	4.30/1984	4.15	4.24	4.23	4.12/2002	5.08/1965
山形	4.12	4.17	4.13	4.03/2002	4.29/1984	4.16	4.21	4.19	4.06/2002	5.04/1984
酒田	4.09	4.16	4.12	4.04/2002	4.27/1984	4.13	4.20	4.19	4.08/2002	5.02/1965
福島	4.06	4.11	4.02	3.29/2002	4.25/1984	4.11	4.15	4.09	4.02/2002	4.28/1984
小名浜	3.30	4.08	3.29	3.25/2002	4.25/1984	4.05	4.14	4.05	4.01/2002	4.29/1984
八戸	---	4.24	4.26	4.12/1990	5.18/1984	---	4.28	4.29	4.16/2002	5.23/1984
宮古	---	4.20	4.21	4.08/2002	5.07/1984	---	4.25	4.27	4.13/2002	5.19/1984
深浦	---	4.26	---	4.13/1990	5.07/1984	---	5.01	---	4.20/1990	5.15/1984
むつ	---	4.29	---	4.19/1989	5.20/1984	---	5.03	---	4.22/1989	5.25/1984
大船渡	---	4.18	---	4.09/1989	5.01/1984	---	4.23	---	4.14/1990	5.07/1984
石巻	---	4.18	---	4.07/1989	5.03/1984	---	4.22	---	4.12/1990	5.06/1984
新庄	---	4.23	---	4.13/1990	5.06/1984	---	4.27	---	4.17/1990	5.11/1984
若松	---	4.16	---	4.07/1989	4.28/1984	---	4.21	---	4.11/1989	5.05/1965
白河	---	4.15	---	4.06/1954	4.28/1984	---	4.20	---	4.10/1990	5.02/1984

八戸・宮古における生物季節観測は2007年に終了しました。

深浦以下の「最早」と「最晩」は1996年までの値、「平年値」は1971年から観測終了年までの平均値を使用して

開花: 標本木が5~6輪開花した状態

満開: 標本木全体のつぼみの80%以上が開花した状態